

別紙

ばんえいアワード2023 受賞馬・受賞者一覧

部門	表彰項目	賞金	選定方式	選定基準	受賞馬/受賞者	受賞理由
馬	ベストホース (帯広市長賞)	500,000	ファン投票 選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮したと思われる馬をファン投票を基に選定	メモロボブサップ	ファン投票で1,400票 (32.1%・1位) を得票。 「ばんえいグランプリ (BG2)」を含む重賞3勝、年間最多10勝を挙げる活躍にダントツのファン投票の成績を加味し、満場一致で決定。
	最優秀2歳馬	100,000	選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮した2歳馬	ライジンサン	世代重賞4戦中3勝。「翔雲賞 (BG2)」では10kgハンデを背負う条件での優勝、定量の「イレネー記念 (BG1)」での完勝など満場一致で決定。
	最優秀3歳馬	100,000	選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮した3歳馬	マルホンリョウユウ	「ばんえいダービー (BG1)」は逃したものの、他二冠を勝ち取り、取得賞金や年間通しての活躍を評価。ダービー馬タカラキングダムを推す声もあったが、最終的に多数決で決定。
	最優秀4歳馬	100,000	選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮した4歳馬	キングフェスタ	世代最高BG1競走「天馬賞」を含む三冠制覇。取得賞金最多、シーズン8勝も最多タイと満場一致の受賞。
	最優秀5歳以上馬	100,000	選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮した5歳以上馬	メジロゴーリキ	「ばんえい記念 (BG1)」 「帯広記念 (BG1)」の最上級グレードを2勝。年間取得賞金1位の活躍を評価。ベストホースのメモロボブサップを推す声もあったが、最終的に多数決で決定。
	最優秀牝馬	100,000	選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮した牝馬	サクラヒメ	牝馬戦でのハンデを背負っての好走や、「ドリームエイジカップ (BG3)」での牡馬相手の勝利を評価。「ヒロインズカップ (BG1)」優勝ダイヤカツヒメを推す声もあったが、最終的に多数決で決定。
騎手	ベストジョッキー (楽天競馬賞)	400,000	ファン投票 選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮した騎手を、ファン投票を基に選定	鈴木 恵介騎手	ファン投票で1,357票 (31.1%・1位) を得票。 年間196勝、2年連続14度目のリーディングを獲得。特に年間27重賞中11勝を挙げる重賞最多勝を更新。満場一致で決定。
	特別賞	-	選定委員会	選定委員会による特別な発議	今井 千尋騎手	「NARグランプリ2023」優秀女性騎手を受賞、ばんえい競馬最速の通算100勝達成という活躍、かつファン投票2位に推され、選定委員会による特別な発議により2年連続の受賞。
	リーディング表彰 (日刊スポーツ賞)	-	成績	年度を通じて最も多くのレースに優勝した騎手上位5名	1位 鈴木 恵介 2位 西 将太 3位 島津 新 4位 渡来 心路 5位 赤塚 健仁	2023年度勝利回数順リーディング1-5位
生産者	最優秀生産者 (オッズパーク賞)	300,000	選定委員会	年度を通じて生産馬が最も優秀なパフォーマンスを発揮したと思われる生産者	守屋 博氏	出走回数・勝利数が多い生産者や優秀な牝馬を輩出した生産者の名も挙がったが、「ポプラ賞 (BG3)」優勝クリスタルコルド、年間8勝のツガルノヒロイモノらの活躍、年間33勝、勝率は23.1%の成績を評価。多数決で決定。守屋博さんは21年に他界し、妻弘子さん、娘の直美さんが牧場を継承している。
厩舎	最優秀厩舎	300,000	選定委員会	年度を通じて所属馬に最も優秀なパフォーマンスを発揮させた厩舎	金田 勇厩舎	年間128勝を挙げ、開業21年目で初のリーディングを獲得。古馬の活躍や次代スターの育成、年間収録賞金トップの成績など満場一致の受賞。